

長い間、地元の人によって里山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までこのような所にはたくさんの種類の生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったものの、ここには今では珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、『あつぎこどもの森公園』において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である『あつぎこどもの森公園』の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻79号

写真 吉田文雄・ナカノジュンゴ・青砥航次

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atsugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

雑木林の春



2023年4月15日(土)

主催 あつぎこどもの森クラブ

このパンフレットのバックナンバーは下記からダウンロードできます
<https://atsugikodomonomori.com/guidedwalk>

春の雑木林

若葉が伸び始め、地面に柔らかな光がふりそそいでいます。

この時期、地面の草野中には森の木の緑が濃くなる前に急いで葉を伸ばし花を咲かせ実をつけるものがあります。

このような植物を誰が名付けたかスプリングエフェメラル（春の妖精）と言います。



キンラン



アカネスミレ



ギンリョウソウ



クサイチゴ



ヤマネコノメソウ



ウラシマソウ



ニガイチゴ

林を出た道ばたの草もいろいろ春を謳歌しています。



ムラサキケマン



ムラサキサギゴケ



カラスノエンドウ



キランソウ



ノミノツツリ



花ではないけれど新芽が鮮やか
イタドリ

木にも花や実が



ヤマザクラ



サンショウ



アオキの花から
花粉を運ぶハエ

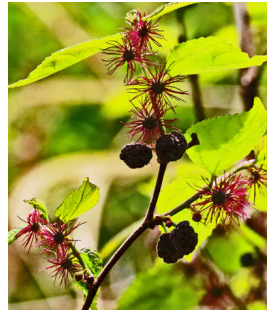
展開する葉



クマシデ



イヌシデ



ヒメコウソク
雄花と若い実

虫たちも活動開始



ヤブキリ 幼虫



モンシロチョウ上2
モンキチョウ♀ 下



春早い時期だけ見られる
ミヤマセセリ



アカハネムシ



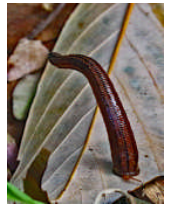
空中でホバリング
して縄張りを守る
キムネクマバチ



ツバメシジミ



幼虫は黒いイモムシ
アブラナ科の葉を食
べる
カブラハバチ



ヤマビル

活動の記録



いきものガイド

3月19日

最近のいきものガイドでは、観察のお手伝いの他、シュロの葉のバッタ作りや折り紙で蝶を作ろうなど、ワークショップ型の活動が増えました。

毎月第1と第3日曜日の午後、東京農大学生中心に活動しています。

どうぞお出で下さい、



里山で、体験活動をしてみよう。

シイタケ栽培・・・山の手入れで出た材の有効活用法として、菌打ちをしてシイタケを育てています。

開墾畑の復元・・・昔畑だったところが放棄されて藪になったいたところを復元しています。

ここでは、果樹を植えたり、草木染めの材料栽培、ウドやフキなど山菜の栽培などを通して、生物多様性のもたらす自然からの恩恵を享受できる場所になると共に、園内の希少植物の見本園にもする計画です。

活動に参加希望の方は、保険の関係があるのでこどもの森クラブ会員になっていただく必要があります。

こどもの森ガイドウォーク（自然観察）原則毎月第3土曜日

原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

管理棟集合 参加無料となたでも参加できます。 開始時間要確認

4月15日 雑木林の春	次回	11月18日 みのりの秋
5月20日 新緑の空中回廊を歩く		12月16日 生き物の冬越し
6月17日 水辺の生き物 トホ・ガル		
7月15日 木もれ日の回廊を歩く		2024年
8月19日 湿地の生き物を調べる		1月20日 冬の野鳥
9月16日 草原の虫たち		2月24日 冬芽とコケ
10月21日 秋の花		3月16日 春の兆し

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9：30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月第3金曜日午前中。 会員対象です。（入会はいつでも受付けています）

いきものガイド

東京農大学生による生き物調べお手伝い 第1, 第3日曜14時 ~16時

4月29日 こどもの森フェスタ 自然プロジェクト

- 草木染めとシュロのバッタ作り 10:00 ~ 12:00 費用ハンカチ1枚 300円 要予約
- シイタケ食菌体験 9:30 ~ 10:30 参加無料 要予約
- 新茶を作ろう 13:00~15:30 参加費 300円菓子付き 要予約
- 自然観察 10:00 出発 13:00 出発の2回 当日受付 参加無料
- 水辺の生き物展 管理棟 10:00 ~ 15:00
- いきものガイド すべり台下 10:00 ~ 15:00

プログラムには定員のあるものもあります。詳しくは、パンフレットを見て下さい。